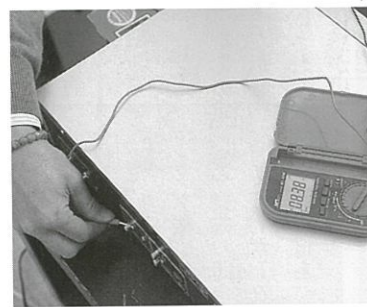




石黒謙
アコースティックリバイブを立ち上げた関口機械販売代表。穏やかな印象を抱かせるが、昨今のシビアなオーディオ業界にあって大ヒット商品を連発させる耳とセンスを持ち合わせた才人。同社は高級アクセサリメーカーのイメージが強いがセッティングで本領を発揮できる奥の深い人物である

アコースティックリバイブ 石黒謙の手法

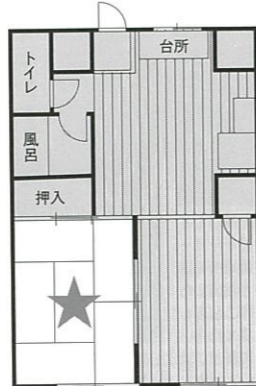
1 石黒氏は、まずコンセント周りのセッティングからチューニングをスタート。機器への電源供給部分という、もつとも根本から詰めるようだ。壁コンセントを変更した後、デジタル式のテスターを使ってCDプレーヤーとプリ・メインアンプの極性を確認し、両機の極性を正極側に統一。両機のアース電位は10V以下となるとともに、最終的にその電位差も1・3V程度まで下がったようだ。この状態で再び試聴すると、セッティング自体にはまだ何も手を付けていないものの、それでも音の明瞭度が向上し、スピード感もアップしたように感じられる。特にバスドラムなどの重低域成分の重みや音像定位がより明確となった。オ



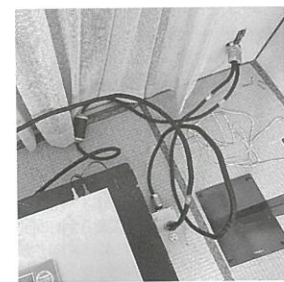
信号の入力口・出口に引き続き、電源は音にかなりの影響を与えると思われる部位の一つ。石黒氏はまず部屋の悪要素を浮き彫りにするため、システム環境を最大限向上させようという手段をとる



家具のほとんど無い引っ越しした状態では和室でも定在波だけである。なんたって店子待ちの賃貸物件を一時的に借りた部屋で、スパイクも刺す訳にはいかず、音は落ち着かない。石黒氏はこれをどう改善するの



本企画の為に編集部が借りた住宅は築40年程、3階建てマンションの1階に位置する約40平米2LDK+だだっ広い庭付きで日当たり抜群。ちょっと古いが故に躯体はやたらとゴツくて強靱。敷金1ヶ月/礼金なし。超有名観光地、天下の吉祥寺様まで歩いて行けちゃうそのお家賃は何と8.5万円!! 都心で物件を捜し歩いたことのある人は大体この安さに驚く。石黒氏はこれからこの和室6畳間でチューニングしていく

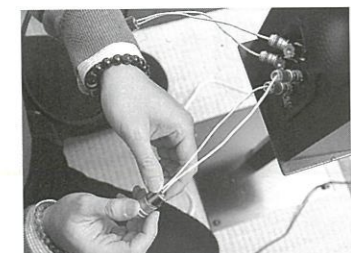


ラック上段に載せてあるCDプレーヤーの電源に挿んだアコースティックリバイブのタップ RTP-2 absoluteは、それ自体にも電源ノイズを除去する機能がある為全体としてのS/Nはさらに向上する



「聴き取り易くなりましたね」と振り返るとシンプルで高級ケーブルが何匹も揃っていた。黙々と次の準備をする石黒氏の堂々たる背中が今後の期待が膨らむ

2 次に、電源ケーブルと電源タップを投入し、電源系統へのケーブルを繋げる。CDプレーヤーの電源ケーブルを変更し壁コンセントに直接接続。アンプのケーブルも変更すると共に、壁コンセントとの間に電源タップを介



ライン、スピーカーケーブルを同社製品へと交換した。ここで注目したいのは手に持っているバイワイヤアダプタ BWA-4。ジャンパー線による音質と位相特性の劣化を懸念して開発された。逆起電力の影響を排除しバイワイヤ対応スピーカーの力を引き出す

3 さらに、インターコネクトケーブル、スピーカーケーブル付近に取り付けるバイワイヤアダプタを投入する。すると、ケーブルのグレイドアップと共に、ウーファー側からの逆起電力の影響を低減するバイワイヤアダプタの効果が大きいのか、スピーカーから描写される音響の一体感や密度感が一層濃密なものとなった。

在させた。これには、プリ・メインアンプの電源ライン上にタップを挟むことによって、CDプレーヤー側の電源から流入してくるノイズ成分を遠ざけ分離する狙いがあるという。この状態で試聴すると、先ほどに比べ楽器の実態感が大幅に向上した。S/N感が上がり、音像の明瞭度や音像同士の立体的な間合い、そして空間表現の奥行きが深くなった。

実践! ルームチューニング対決

アコースティックリバイブ ACOUSTIC REVIVE × KAISER SOUND カイザーサウンド

●生形三郎
写真●高橋慎一



ここでは、2つのオーディオアクセサリメーカーがプライドをかけてぶつかり合う、ルームチューニング対決の様相をレポートする。対戦するのは、アコースティックリバイブの石黒謙氏と、カイザーサウンドの貝崎静雄氏だ。両氏ともに、カリスマ的な人気を誇るオーディオアクセサリメーカーの主宰者である。舞台となるのはとある賃貸マンションの空き部屋。和室と洋室それぞれ6畳の部屋に両者が分かれ、同一のスピーカー、アンプ、CDプレーヤーを使用したセッティングへのチューニングが繰り広げられた。果たして、その勝敗は如何に!?

使用コンボ
CDプレーヤー：マランツ CD6006/¥48,000
プリ・メインアンプ：マランツ PM6006/¥60,000
スピーカー：B&W 607/¥90,000 (ペア)